

# その他県の取組

兵庫県環境部環境整備課

2025.3.24 兵庫県環境審議会資源循環部会@神戸市教育会館



# 令和6年能登半島地震における兵庫県環境部の対応

1月11日（木）から「し尿処理業務」の支援のため、環境科学職2名を派遣

1月17日（水）から「がれき処理業務」の支援のため、環境科学職2名を派遣

## ● 珠洲市から兵庫県へ支援要請

1月8日に珠洲市から、兵庫県のリエゾンに対して以下の支援要請

- ⇒ ・各避難所から浄化センター受入槽へのバキューム車での搬入調整
- ・受入槽からタンクローリー等での搬出調整

## ● し尿処理業務・がれき処理業務の支援開始

- ・1月11日から第1班としてし尿処理支援班（環境科学職2名）を派遣
- ・1月17日から がれき処理支援班（環境科学職2名）を派遣

（総派遣者数）

兵庫県職員 1/11～4/26 順次交代派遣 延べ43名

神戸市職員 1/20～3/31 県と同行（随時） 延べ6名

（バックアップ体制）

県庁（環境整備課）職員が、現地派遣職員の報告を受け、的確な支援が行えるようサポート

## ● し尿処理業務の概要

- ・避難所支援班と連携し、避難所の要望をきめ細やかに収集
- ・し尿収集配車計画システムを作成し、収集頻度の適正化・効率化

## ● がれき処理業務の概要

- ・災害廃棄物仮置場の候補地選定、発生量推計、レイアウト検討
- ・仮置場開設に向けた周知チラシの作成
- ・解体事業者向けの分別等マニュアルの作成



家屋被災状況



解体廃棄物仮置場

## 阪神・淡路大震災30年記念事業の実施

災害廃棄物対策図上演習・実地訓練（災害廃棄物仮置場設置、管理・運営）

### ● 開催概要

- 日 時：令和7年2月6日（木）10時～16時（事前研修：1月30日（木））  
午前：講演、図上演習  
午後：実地訓練、振り返り
- 場 所：兵庫県立広域防災センター（三木市）
- 参加者：市町・事務組合職員、（一社）産業資源循環協会  
（公財）ひょうご環境創造協会、県職員  
合計：72名

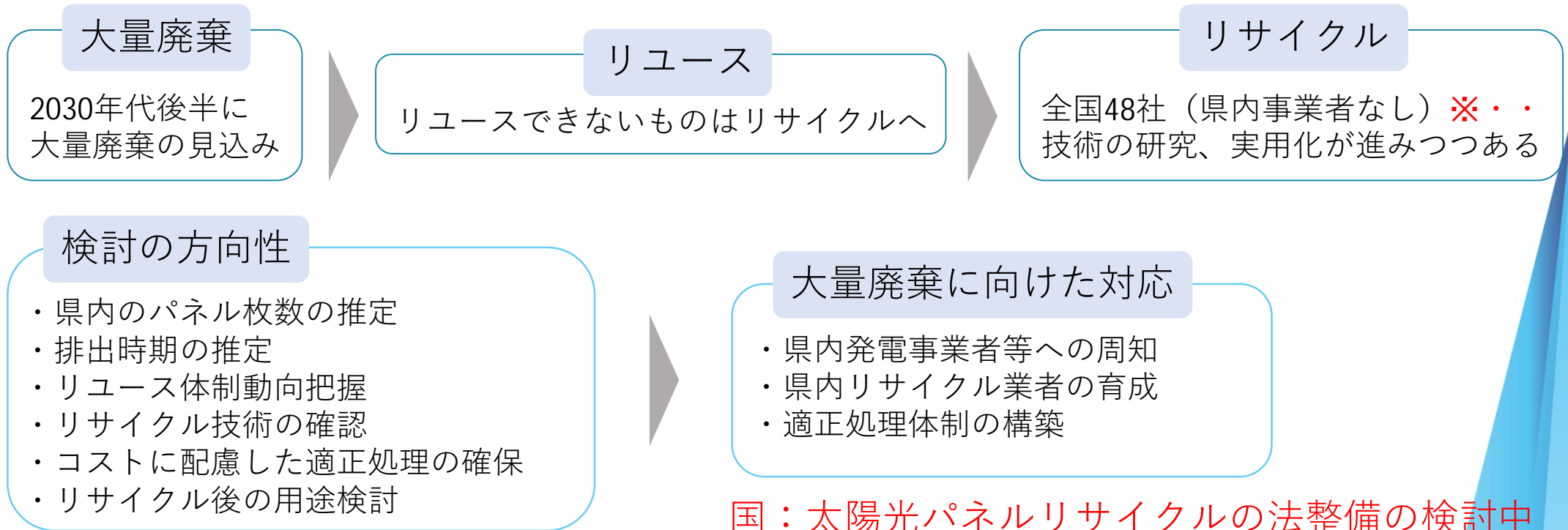


# 太陽光発電パネルの大量廃棄に対する取組

## ● 取組状況

2030年代後半とされる太陽光発電パネルの大量廃棄問題に対応するため、県と（公財）ひょうご環境創造協会で、令和5年度から、県内のパネル枚数や排出時期の推定、リユース体制動向把握等の調査研究を進めている。

## ● 検討の方向性等



国：太陽光パネルリサイクルの法整備の検討中  
 県：リユース・リサイクルネットワークの構築を目指している



兵庫県